

Week 11: Semantics (part 2)

- 先週の例文

「屋島は岡山だ」

「屋島は屋島だ」

について、それぞれどのような状況で自然な文となるかを考えよう。

「犯罪は犯罪だ」「屋島は屋島だ」は共に「AはAだ」の形をしているが、違いはあるだろうか？

- ハンドアウトを参考に、以下の文の論理形式を書きなさい。＜＞内の表現を使用すること。

(1) 太郎が歌う。＜sing＞

(2) 太郎が次郎を叩く。^{たた}＜hit＞

(3) 太郎は屋島に登^{のぼ}らない。＜climb＞＜¬＞

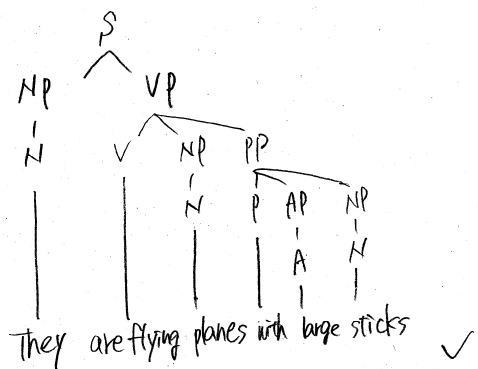
(4) どの学生も屋島に登る。＜climb＞＜∀＞

(5) どの学生も、どこか一つの山に登る。＜climb＞＜∀＞＜∃＞

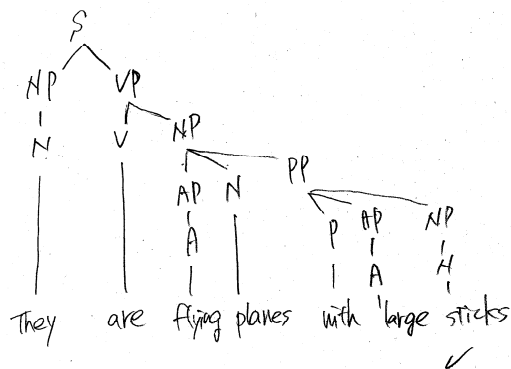
(6) 山の一つには、全ての学生によって登られたものがある。＜climb＞＜∀＞＜∃＞

前回の試験の採点基準

下の例のように、「あいまいさ」を句構造の違いで説明できていれば A, 句構造を一つだけ示したものは B, 句構造に誤りがあるものは C.



「彼らは 大きな棒で、飛行機を
飛ばしている」



「彼らは 大きな棒のついた
飛ばしている飛行機である」